

Week of November 21, 2026 - The Spirit of Adoption　　Small Group Study 22

知り合う

新しい学校やクラブ、職場に入ったとき、そこの人たちがすぐに家族のように接してくれた時のことを思い出してみてください。あなたが「ここに自分の居場所がある」と心から感じられるように、彼らは具体的にどんなことをしてくれましたか。

聖句　ローマの信徒への手紙 8:12-17（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

12 それで、きょうだいたち、私たちは、肉に従って生きるという義務を、肉に対して負ってはいません。13 肉に従って生きるなら、あなたがたは死ぬほかはありません。しかし、霊によって体の行いを殺すなら、あなたがたは生きます。14 神の霊に導かれる者は、誰でも神の子なのです。15 あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、子としてくださる霊を受けたのです。この霊によって私たちは、「アッバ、父よ」と呼ぶのです。16 この霊こそが、私たちが神の子どもであることを、私たちの霊と一緒に証ししてくださいます。17 子どもであれば、相続人でもあります。神の相続人、しかもキリストと共同の相続人です。キリストと共に苦しむなら、共に栄光をも受けるからです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. 12-13節によると、私たちがもはや負っていない義務とは具体的に何ですか。また、肉に従って生き続ける人たちの最終的な結果はどのようなものだとパウロは述べていますか。

2. もう一度13節を見ると、パウロは生きるための方法があると言っています。事実として、私たちは体の仕業に対してどのような行動をとらなければなりませんか。また、それを行うための力を与えてくださるのは誰ですか。

3. 14-15節に基づいて、神の霊に導かれる者たちは神の子らと呼ばれます。恐れに陥れる奴隷の霊の代わりに、私たちは具体的にどのような霊を受けましたか。また、この霊は私たちに、神に向かって何と叫ばせますか。

4. 16-17節で、霊は私たちが神の子どもであり相続人であることを証しします。私たちは誰と共同の相続人ですか。また、もし私たちが彼と共に栄光を受けるのであれば、どのような条件が必要だとパウロは述べていますか。

分かち合い

話し合い　その１

武牧師は、動物病院の仕事を辞めた後、以前のボスから仕事の呼び出しがあっても、もはやそれに従う義務はなかったことに触れました。私たちはもはや肉に従う義務を負っていませんが、それにもかかわらず、古い罪深い性質が私たちをこき使おうとする時に、なぜまだその声に耳を傾けてしまうことがあるのだと思いますか。

話し合い　その2

武牧師は、過去の負債がすべて完全に帳消しにされ、子供が新しい家族の全権利を受け取るという、ローマ時代の養子縁組の習慣について話してくださいました。神があなたの過去の失敗を完全に消し去ってくださったと知ることは、祈りにおいてあなたが神の御前に進み出る姿勢に、どのような変化をもたらしますか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。